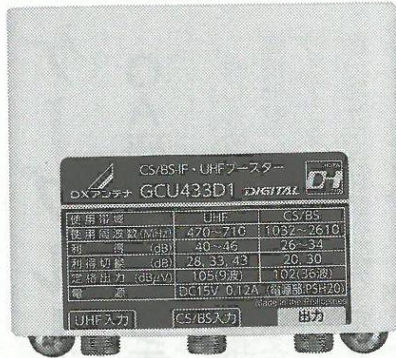


DXアンテナ 環境に合わせスイッチ切替 業界初「デュアルブースター」新発売

DXアンテナ(株)(兵庫県神戸市、米山實社長)は、家庭用ブースター(CS/BS-IF・UHFブースター)、UHFブースター、CS/BS-IFブースター)3機種、パック入り商品2機種の計5機種を8月1日に発売する。

これらブースター(33dB形)としても、中・弱電界用(43dB形)ブースターを除く)は、としても使用できるも業界で初めて中電界用

ので、「デュアルブースター」として市場に投入される。従来の家庭用ブースターは、設置する場所の地上デジタル放送の受信環境に合わせ、中電界であれば「30dB形」、中・弱電界であれば「40dB形」の2種類のブースターを現場で用意し、実際に設置する場所の受信レベルを測定し、ブースターを選定していた。このデュアルブースターは、入力レベル調整を3段階で調整できる機能を搭載したことにより、中電界用としても、中・弱電界用としても使用できるの



CS/BS-IF・UHFブースター
(33dB/43dB共用形)
「GCU433D1」、右は電源部



で、現場で迷うことなくスイッチひとつでさまざまな受信環境に対

応できる。また、増幅部と電源部間の同軸ケーブルの加工・接続状態を電源部のLEDでお知らせする機能を搭載している。「断線」、「未接続」、「過電流」および「ショート」の異常をLEDで判別することができる。さらに、出力モニター端子を増幅部ケース内に設けたので、従来品の

ように防水キャップを外す手間もなく、簡単に出力レベルを測定できるといった特長がある。従来品に比べ、増幅部を20%小型化、さらにスリムになったうえに、増幅部のマスト取り付け金具を回転させることにより、水平マストにも取り付けられるようになった(実用新案登録申請中)。